

# 平成14年度地質調査技士登録更新講習会報告

技術委員会

「地質調査技士」の資格は有効期間が5年であり、その資格を継続して保有する為にはその都度所定の講習を受講したうえで登録を更新することになっております。

そこで東北地質調査業協会は全地連の後援の下に例年仙台にて「地質調査技士登録更新講習会」を開催してきましたが、今年は初の試みとして北東北と南東北の2地区に分けて実施しました。

会場は北東北地区が盛岡の「国保会館」であり、南東北地区は仙台の「ハーネル仙台」でした。

日時は北東北地区が11月28・29日であり、南東北地区は12月12・13日でした。

講習内容、講師などその他の講習会(次第)の概要は以下に示す通りでした。

## ○北東北地区：盛岡会場

・11月28日(木)

13:05～13:50：新田(洋)技術委員

第1章地質調査業の現況と環境変化

14:00～14:45：秋山技術委員

第3章ボーリング作業の現場管理と安全管理

15:00～17:00：盛合名誉教授(東北工大)

〈自由テーマ〉土の見せるさまざまな顔

・11月29日(金)

9:00～10:20：森下純氏(日研工営)

第2章日本列島の地形・地質環境の特性

10:35～11:55：小松順一氏

(奥山ボーリング)

第4章土質ボーリングに係る基本技術のレビュー

13:00～14:15：遠藤(則)技術委員

第5章岩盤ボーリングに係る基本技術のレビュー

14:25～15:25：飛田技術委員

第6章地質調査を巡る新しい技術の動向

15:35～16:20：効果判定

## ○南東北地区：仙台会場

・12月12日(木)

13:10～13:55：新田(洋)技術委員

第1章地質調査業の現況と環境変化

14:05～14:50：秋山技術委員

第3章ボーリング作業の現場管理と安全管理

15:00～17:00：宮城教授(東北学院大)

〈自由テーマ〉自然環境の骨格としての「地形・植生システム」とその保全

・12月13日(金)

9:00～10:20：中谷技術委員

第2章日本列島の地形・地質環境の特性

10:35～11:55：新田(邦)技術委員

第4章土質ボーリングに係る基本技術のレビュー

13:00～14:15：遠藤(則)技術委員

第5章岩盤ボーリングに係る基本技術のレビュー

14:25～15:25：飛田技術委員

第6章地質調査を巡る新しい技術の動向

15:35～16:20：効果判定

受講者数は盛岡会場が94名、仙台会場は151名であり、最終的には245名の方が修了証書を受領することとなりました。

今年度からは、講演は全てPower Pointを使用したり、ビデオを上映したりと工夫したことから、受講者の方にも好評のようでした。

ちょっとしたハプニングや講師陣の熱弁もあり、予定通り進まなかったところもありましたが、反面受講者の協力もあり、何とか無事に終えることができました。

最後に、受講者の皆さんにはお忙しい中、長時間の御聴講大変御苦勞様でした。